

夏休みの思い出づくりに

広域連携中学生交流洋上体験研修

8月5日～7日、清川村および秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町の合同による広域連携中学生交流洋上体験研修が4年ぶりに実施されました。

この研修は「東海大学海洋調査船・望星丸」での航海体験や海洋学習、集団生活での交流を目的としています。6市町村で77人の生徒が参加し、村からは9人の生徒が参加しました。

今年度の研修は、残念ながら台風の影響により、新島に着岸不可となりましたため、3日間船上のみでの研修となりましたが、普段とは異なる環境で過ごし、参加した中学生らに新鮮な印象を残しました。

また、6市町村合同とい

うこともあり、初対面の相手との集団行動の中で、自主性、協調性やコミュニケーション能力を養う良い機会となり、市町村の枠を超えた交流ができました。

船上では海洋観測やロープワークなどを実施し、海の奥深さなどを学んだほか、船上生活での揺れを体感しながら寝起きすることも、普段味わうことのできない貴重な体験となりました。

なお、村から参加された皆さんから感想をいただいておりますので、その一部を紹介します。

問 生涯学習課生涯学習係
☎(288)3733

1日目



ロープワーク



船内見学

2日目



洋上フェスティバル



海洋に関する講話

3日目



海洋観測(水圧実験)



大掃除(食堂清掃)



緑中学校 3年

石橋 遥さん

私は船酔いの影響で洋上フェスティバルには参加することができませんでした。しかし、班の私たちは私の登場する場面で代役をたてて劇をやってくれました。

人の温かさや、思いやりの気持ちを感じることができて、嬉しかったです。



緑中学校 3年

大曾根 愛珠さん

コミュニケーションの大切さを学びました。人見知りの私には、とても勇気のあることでしたが、自分から話しかけることで新しい友達ができました。

これからも、何事にも積極的に参加していきたいと思えます。



緑中学校 3年

大西 葵さん

班長としてみんなをまとめることは大変だったけど、班での出し物を決めるときも、みんなが提案してくれて、嬉しかったです。

みんなとても話しやすく、この班でよかったと思います。私は友達の大切さを実感することができました。



緑中学校 3年

菊池 桜太さん

洋上では、天候による予定の変更や初対面の人との生活で、不安や緊張が続きました。しかし、フェスティバルの出し物を考える中で班員とも仲良くなり、充実感を味わうことができたので、とても楽しい経験でした。



緑中学校 3年

能戸 姫愛さん

参加をする前は、緊張して友達ができるか不安でしたが、洋上フェスティバルの出し物を考えたり、船上で一緒に生活をする中で、他校の生徒とたくさん話したり、関わったりすることができ、あっという間の三日間でした。



緑中学校 2年

梶原 彰人さん

コミュニケーション能力が磨かれたと思います。初対面の人たちと仲良くなり、楽しむために必要でした。この経験を生かし、さまざまな人の価値観を取り入れ、視野を広げ、気遣いができる人になりたいと思っています。



緑中学校 1年

小峰 瑠璃さん

星空観測で、船の上から見たたくさん星に感動し、星座の名前や見られる季節などについてもっと知りたくなりました。また、自分たちが使った食器洗いが大変で、日頃してくれている親に感謝する気持ちになりました。



緑中学校 1年

吉田 陽翔さん

当日は台風の影響もあり、新島には行くことができませんでした。風や波が強く、船が大きく揺れることもあり、船上での生活の大変さを実感しました。船員の方々のようすから、人と助け合うことの大切さを学ぶことができました。



宮ヶ瀬中学校 2年

羽切 翼さん

今回の洋上体験は、台風の影響で新島には行けませんでした。カップラーメンの容器で水圧実験をしたり、船上で花火鑑賞をしたりと、とても楽しい洋上体験でした。

その中でも、同じ班や部屋の人たちとたわいもない話で盛り上がったことが一番嬉しかったです。

